

高橋佳子新刊出版記念

2023年
4月発刊予定!

『人生を取り戻す』
高橋佳子著

2023 TL人間学シンポジウム

人生を取り戻す

何が起こるかわからない時代——。

様々な試練や困難の中で、どうすれば、自らの本当の人生を取り戻し、いきいきと輝いて生きることができるのでしょうか。

当日は、新刊『人生を取り戻す』の著者・高橋佳子先生の講演、各分野の専門家によるシンポジウムを通して、その道を探究し、新たな地平を開くことを願っています。



*「TL人間学(魂の学)」は、人間を魂として見る人間観・世界観を基として、「魂—心—現実」のつながりをトータルに捉え、新たな問題解決と創造の道を拓く実践哲学です。本シンポジウムでは、それぞれの専門分野における実践の歩みと成果を分かち合い、TL人間学によって開かれる未来をご紹介します。

5 / 14 日
2023

プログラム

11:30 開場

13:00 開演

●シンポジウム——各分野における問題解決と未来創造への挑戦

●『人生を取り戻す』出版記念講演・高橋佳子

16:30 終了予定

[会場] 東京プリンスホテル鳳凰の間
全国に中継予定

[主催] TL人間学シンポジウム実行委員会

TL総合事務局、TL経営研修機構、TL医療研究会
TL教育研究会、TL法務、TL福祉、三宝出版、GLA
<https://www.tl-o.com/>

0120-945-313(10:00-17:00 日曜・月曜休館)



講演者プロフィール
高橋佳子
(たかはし けいこ)

現代社会が抱える様々な課題の根本に、人間が永遠の生命としての「魂の原点」を見失った存在の空洞化があると説き、その原点回復を導く新たな人間観・世界観を「魂の学」として集成。誰もが、日々の生活の中でその道を歩めるように、実践の原則と手法を体系化している。現在、「魂の学」の実践団体GLAを主宰し、講義や個人指導は年間300回以上に及ぶ。あらゆる世代・職業の人々の人生に寄り添い、導くとともに、日本と世界の未来を見すえて、経営・医療・教育・法務・福祉・芸術など、様々な分野の専門家への指導にもあたる。魂の次元から現実の問題を捉える卓越した対話指導は、まさに「人生と仕事の総合コンサルタント」として、各方面から絶大な信頼が寄せられている。1992年から一般に向けて各地で開催する講演会には、これまでに延べ160万人を超える人々が参加。主著に、『2つの扉』『ゴールデンパス』『自分を知る力』『最高の人生のつくり方』『あなたがそこで生きる理由』『運命の逆転』『未来は変えられる!』『1億総自己ベストの時代』『希望の王国』『魂の冒険』『新・祈りのみち』(以上、三宝出版)ほか多数。

この場には、人生を変え、未来を開く力がある!

昨年の参加者の声

◆「ここで学べば人生観が変わる!」と感じた

高橋先生の講演では、「ここで学べば人生観が変わる!」と感じました。私は、建設に関わる会社を経営していますが、これまで自分の会社のことで精いっぱいでした。でも、これからは、「災害が起きたとき、被災された方々のためにできる限りの貢献をしたい」という使命感をもって、仕事に向かってゆきたいと強く思いました。(経営者・30代男性)

◆未来に希望がもてた

私は、アメリカで脳科学の研究をしてきましたが、高橋先生の講演を聴いて、心から納得しました。アメリカでも、どんなに専門的なレベルが高くても、人格なきサイエンスは崩壊しています。先生の講演は、自分もプラスになるばかりでなく、学生にもこういう話を伝えられるのは、とてもうれしいことです。未来に希望がもてました。(脳科学者・60代女性)

◆「人は変わることができる。その力がこの場にはある」と感じた

「人は変わることができる。自分の苦しみを突き抜けて、人のために生きるところまで変わることができる。その力がこの場にある」と感動しました。私は看護師ですが、コロナ禍で、勤務する病院でも「まさか!?!」と思う出来事が次々と起こっています。どんなに忙しくても、自分を振り返り、これから勉強してゆきたいと思います。(看護師・60代女性)

主な参加対象

経営

法人格を持つ企業の代表及び役員

医療

国家資格を有し、現在、現場をお持ちの方

教育

現在、現場をお持ちで、子どもたちや学生を対象とした場で教えている方

法務・会計

国家資格を有し、現在、現場をお持ちの方

福祉・介護

国家資格を有し、現在、現場をお持ちの方

その他の分野

政治、行政、科学・研究、芸術・芸能など

参加費
5,000円

※加えて、以下の方々も参加できます。

●上記のはたらきに就く予定の方

●TL人間学(魂の学)を実践することに関心のある方

※案内を希望の方は右記の

QRコードより、登録ください

(中継会場の情報もこちらから)。

